

# 平成29年2月期 第3四半期決算短信[日本基準](連結)

(氏名) 滝

平成28年12月26日

上場会社名 タキヒヨー株式会社

上場取引所 東名

コード番号 9982 URL <a href="http://www.takihyo.co.ip">http://www.takihyo.co.ip</a>

代表者 (役職名)代表取締役社長執行役員

問合せ先責任者(役職名)取締役専務執行役員スタッフ部門統轄 (氏名)武藤 篤

TEL 052-587-7111

四半期報告書提出予定日 平成29年1月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年2月期第3四半期の連結業績(平成28年3月1日~平成28年11月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

							( ) 0 22 13 11 00 ( ) 13 11 11 11	3 H 1 791-B#24 T 7
	売上	高	営業利	J益	経常和	<b>川益</b>	親会社株主に 半期純	帰属する四 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第3四半期	60,860	△4.7	1,642	△31.7	1,640	△35.2	1,014	△41.8
28年2月期第3四半期	63,839	9.8	2,404	25.6	2,529	22.0	1,743	80.6

(注)包括利益 29年2月期第3四半期 2,531百万円 (—%) 28年2月期第3四半期 175百万円 (△96.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第3四半期	21.75	21.48
28年2月期第3四半期	37.42	36.98

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円 銭	
29年2月期第3四半期	56,948	33,531	58.5	714.23	
28年2月期	57,030	31,344	54.6	668.26	

(参考)自己資本 29年2月期第3四半期 33,310百万円 28年2月期 31,136百万円

### 2. 配当の状況

2. 癿 🗕 切 认 从						
	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	
28年2月期	_	4.00	_	4.00	8.00	
29年2月期	<u> </u>	4.00	_			
29年2月期(予想)				4.00	8.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年 2月期の連結業績予想(平成28年 3月 1日~平成29年 2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業和	引益	経常和	i)益	親会社株主( 当期純	に帰属する  利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,000	△5.2	1,450	△42.3	1,400	△38.6	770	△43.5	16.51

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

### (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年2月期3Q	48,000,000 株	28年2月期	48,000,000 株
29年2月期3Q	1,361,865 株	28年2月期	1,406,760 株
29年2月期3Q	46,634,343 株	28年2月期3Q	46,594,526 株

## ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく 四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

## ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

# ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報
(1) 経営成績に関する説明
(2) 財政状態に関する説明
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、実質GDPの約6割を占める個人消費に関して、実質家計消費支出が前年対比で8ヶ月連続減少しており、特に衣料品市場においては、総じて厳しい状況が続いております。

こうした状況のもと、今年度当社は、第一に売上シェアの拡大に向け、昨年立ち上げた婦人販売グループを主体として、成長性の高い専門店などの新規開拓と取引深耕に取り組んでまいりました。第二に丁寧かつクリエイティブな仕事を進めるための基盤整備として、来年1月の稼働開始に向けて、基幹システムの全面更改を進めてまいりました。第三にコスト削減へ向けて、ASEAN諸国や南アジアでの生産比率を高めるとともに、物流センターの生産性向上に取り組んでまいりました。第四に海外マーケットの開拓については、米国におけるキャラクター商品のテスト販売を今秋開始するとともに、東アジアの大手アパレルとの取引を増加させてまいりました。第五に事業の選択と集中のため、8月に「BERARDI」ブランド展開を休止いたしました。

以上の取り組みを進めてまいりましたが、消費者の節約志向の定着や、価格と品質のバランスに対する意識の高まりなどに対応した商品企画の精度が十分発揮できなかったことから、1年を通じて最も売上高・利益貢献度の高い秋冬物商品が苦戦する結果となりました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は60,860百万円(前年同期比4.7%減)にとどまるとともに、販売管理費は抑制できたものの、売上総利益率の低下により、営業利益は1,642百万円(前年同期比31.7%減)、経常利益は1,640百万円(前年同期比35.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,014百万円(前年同期比41.8%減)となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産

流動資産は、前連結会計年度末比1,387百万円減少し、26,873百万円となりました。これは主として、たな卸資産が1,557百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末比1,304百万円増加し、30,074百万円となりました。これは主として、無形固定資産615百万円、投資有価証券が742百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末比82百万円減少し、56,948百万円となりました。

#### ②負債

負債は、前連結会計年度末比2,269百万円減少し、23,417百万円となりました。これは主として、借入金が3,695百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金が4,664百万円、デリバティブ債務が1,786百万円減少したことなどによるものであります。

#### ③純資産

純資産は、前連結会計年度末比2,186百万円増加し、33,531百万円となりました。これは主として、利益剰余金が638百万円、その他の包括利益累計額が1,516百万円増加したことなどによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成28年11月21日公表時から変更しておりません。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

企業結合に関する会計基準等の適用

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

#### 減価償却方法の変更

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務 対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得し た建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

# (1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度	当第3四半期連結会計期間
	(平成28年2月29日)	(平成28年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3, 350	4, 31
受取手形及び売掛金	18, 102	17, 78
たな卸資産	5, 197	3, 64
その他	1,624	1, 16
貸倒引当金	△13	$\triangle 2$
流動資産合計	28, 261	26, 87
固定資産		
有形固定資産		
土地	18, 890	18, 89
その他(純額)	4, 100	4, 01
有形固定資産合計	22, 990	22, 90
無形固定資産	567	1, 18
投資その他の資産		
投資有価証券	3, 978	4, 72
その他	1, 308	1, 32
貸倒引当金	$\triangle 74$	$\triangle \epsilon$
投資その他の資産合計	5, 211	5, 98
固定資産合計	28, 769	30, 07
資産合計	57, 030	56, 94
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12, 008	7, 34
短期借入金	1, 980	5, 20
1年内返済予定の長期借入金	2, 250	2, 17
未払法人税等	540	13
引当金	205	26
その他	4, 951	4, 47
流動負債合計	21, 934	19, 58
固定負債		
長期借入金	1,075	1, 62
退職給付に係る負債	526	57
役員退職慰労引当金	176	17
資産除去債務	140	14
その他	1,834	1, 30
固定負債合計	3, 751	3, 82
負債合計	25, 686	23, 41

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3, 622	3, 622
資本剰余金	4, 148	4, 148
利益剰余金	24, 404	25, 042
自己株式	△589	△570
株主資本合計	31, 585	32, 243
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1, 093	1, 432
繰延ヘッジ損益	△1,691	△398
土地再評価差額金	155	162
為替換算調整勘定	68	△69
退職給付に係る調整累計額	△75	△59
その他の包括利益累計額合計	△449	1, 067
新株予約権	207	220
純資産合計	31, 344	33, 531
負債純資産合計	57, 030	56, 948

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

	光族 0 四 // 把字外 田 =1 +m 田 =	(単位:百万円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年11月30日)
	63, 839	60, 860
売上原価	50, 873	49, 160
売上総利益	12, 965	11,700
返品調整引当金繰入額	6	Δ1
差引売上総利益	12, 959	11, 701
販売費及び一般管理費	10, 554	10, 058
営業利益	2, 404	1, 642
営業外収益		
受取利息	25	15
受取配当金	56	58
助成金収入	53	53
その他	96	93
営業外収益合計	231	220
営業外費用		
支払利息	84	67
デリバティブ評価損	_	117
その他	22	37
営業外費用合計	106	222
<b>経常利益</b>	2, 529	1, 640
特別利益		
投資有価証券売却益	-	0
投資有価証券償還益	29	-
固定資産売却益	83	-
特別利益合計	112	0
特別損失		
解決金	-	98
その他	9	4
特別損失合計	9	103
说金等調整前四半期純利益	2, 632	1, 538
<b>法人税等</b>	889	523
四半期純利益	1, 743	1, 014
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,743	1,014

## 四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年11月30日)	(単位:百万円) 当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年11月30日)
四半期純利益	1,743	1,014
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	344	339
繰延ヘッジ損益	△1, 924	1, 292
土地再評価差額金	14	6
為替換算調整勘定	△11	△138
退職給付に係る調整額	9	16
その他の包括利益合計	△1, 568	1, 516
四半期包括利益	175	2, 531
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	175	2, 531

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。